

## 目 標 設 定 (案)

## 【国の新たな基本計画における目標】

| 目標指標           | 2019年実績  | 2025年目標   |
|----------------|----------|-----------|
| ① 訪日外国人旅行消費額単価 | 15.9万円/人 | 20万円/人    |
| ② 訪日外国人旅行者数    | 3,188万人  | 2019年水準超え |



## ①外国人観光消費額単価の設定

## 【国の考え方】

2019年実績：15.9万円/人を 25%増加<sup>※</sup> = 20万円/人

※) 高付加価値旅行の誘致、観光地・観光産業の再生・高付加価値化等により泊数(10%増)、1泊当たり消費額単価(15%増)を向上させる

## 【道の考え方】

## 《案1》

国の目標(200,000円)を超えた額とする

2019年度実績：138,778円 × 50%増<sup>※</sup> = 208,167円

※) アドベンチャートラベルや、その他体験型観光による「コト消費の向上」や、「新しい旅行スタイル」による「滞在日数の長期化」、観光サービスの質の向上による「富裕旅行の獲得」をより一層推進し、国の増加率(25%)の倍増を目指す。



210,000円/人

## 《案2》

国の増加率(25%)に準拠する

2019年度実績：138,778円 × 25%増 = 173,473円



180,000円/人

## 《案3》

国の新たな目標値に合わせる



200,000円/人

## ②外国人観光入込客数の設定

### 【国の考え方】

コロナ前（2019年）水準超え（※参考 2019年実績：3,188万人）

### 【道の考え方】

#### 《案1》

コロナ前（2019年度）水準超え（※参考 2019年度実績：244万人）

- ・国の考え方に準じ、観光の高付加価値化や長期滞在の促進を図りながら、世界的な国際航空需要の回復見通しも踏まえ、コロナ前の水準を超えることを目標とする。

#### 《案2》

コロナ前の最高数値（2018年度）の312万人を目指す

320万人

#### 《案3》

国の2019年度の数値の10%以上にあたる280万人を目指す

- ・国全体の訪日外国人観光客数における本道のシェアは概ね10%程度で推移
- ・2019年度（国全体）2,777万人 × 10% ≒ 約280万人

280万人

| (参考) 訪日外国人客数の推移・シェア |            |           |        |
|---------------------|------------|-----------|--------|
| 年 度                 | 国全体        | 北海道       | 単位：人   |
|                     |            |           | 北海道シェア |
| H27(2015)           | 21,358,975 | 2,080,000 | 9.7%   |
| H28(2016)           | 24,823,983 | 2,301,200 | 9.3%   |
| H29(2017)           | 29,772,632 | 2,792,100 | 9.4%   |
| H30(2018)           | 31,626,991 | 3,115,000 | 9.8%   |
| R1(2019)            | 27,768,079 | 2,442,000 | 8.8%   |

資料：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」、及び道観光局「北海道入込客数調査」をもとに作成。

注) 国全体の数値は暦年であるため年度換算し、道の統計と整合